

一般社団法人日本美容外科学会 (JSAPS)  
2025 年度第 1 回認定再生医療等委員会議事録

日時：2025 年 7 月 8 日 (金) 18:00～19:00

開催方法：Zoom 利用による Web 会議

出席者：水野 博司 (委員長)、井上 肇 (副委員長)、金指 美香、杉野 宏子、  
高木 美也子、平沼 直人、福田 尚司、丸川 恵理子、諸岡 晃  
陪 席：野中あおい (事務局)

水野委員長を議長とし、委員会の開催要件を満たしていることが確認されたので、以下の定期報告につき審議検討が行われた。

提出された定期報告書類の確認を行い、申請者に対し各委員より質疑応答がなされた。その後、このまま継続提供が認められるかどうかの審議を一同で行った。

委員による最終審議の結果、指摘事項について修正された書類の提出を条件に適合と判断した。修正された書類は後日委員に送付する。

申請者：日本美容外科学会 (JSAPS) 会員 堤清明医師  
(所属：永井マザーズホスピタル)

提供再生医療等の名称：  
自己多血小板血漿療法

指摘事項：

- ・治療後の経過観察がなされておらず、どのような根拠から安全性と科学的妥当性を評価し、どう結論付けたかが記載されていないため、定期報告書に追記した方がよい (杉野委員：技術専門員)
- ・安全性と科学的妥当性についての評価が別紙の通りと記載されているが、別紙で経過観察がなされておらず判断ができない (諸岡委員)
- ・疾病等の発生状況については昨年までの症例では発生していないこと、安全性については患者からの有害事象の報告がないこと、科学的妥当性については、来院なく確認できていないが引き続き電話やメール等で患者の情報取得に努めることを記載した方がよい (井上委員)
- ・代表症例写真の目線の幅を広くした方がよい (諸岡委員)

その他

- ・今後は治療後に来院がない場合は、期間を決めて電話やメールで連絡を取り、有害事象の有無と満足度について確認した方がよい (福田委員)
- ・再生医療等安全性確保法の改正に伴い、特殊様式第 6 を申請サイトにアップロードすることが必要になっているため、申請時に注意してほしい (井上委員)

以上